

左報費 No.1

領収書

2023年10月12日

久喜市議会 新しい久喜 御中

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-5-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 192,790円 (税込)

納品期日 3営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC35867412	品名：新しい久喜 貴志信智活動報告30号 B4 / 両面4色 / コート90 / 45,000部×1種類 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	192,790	192,790
合 計				192,790

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

(添付資料)

新しい久喜 貴志信智活動報告30号

備考：印刷代

1986年10月27日生

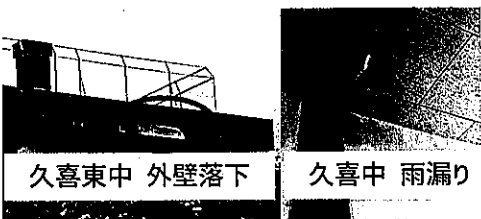
▶秋田高校、東京理科大学経営学部卒
▶東証一部上場化学メーカー財務経理部門
▶衆議院議員三谷英弘公設秘書を経て
久喜市議(3期目)、教育環境常任委員会
副委員長、議会広報委員会委員
▶ゆうゆうプラザ(久喜北小、栗橋小)
はつらつ運動教室リーダー



安全確保が最優先! 「ムダづかい」「予算不足」の脱却を!

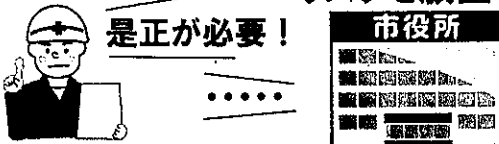
久喜市の公共施設管理が不十分である問題を、議会で継続的に取り上げています。議会質問で明らかになった事実が新聞やテレビでも多く報道されました。中学校の外壁落下、修繕要望を受けながら対応しないままの教室雨漏り、そして防火設備や消防設備の不備。問題の根本は久喜市の「先送り体質」と「歪な予算配分」にあります。速やかな是正を議会で求めました。

①生命に関わりかねない事故も



久喜駅西口ペDESTリアンデッキのコンクリート部材落下(重さ約130kg)久喜東中の外壁落下(高さ約15mから重さ約60kg)等の事故や、久喜中の教室雨漏りなどの不具合が続発しています。いずれも安全を脅かす重大な事案ですが、市の対応は著しくスピード感を欠いています。

②法定点検で指摘されていたリスクを放置



公共施設は法令により、一級建築士等による定期点検が義務付けられています。落下した久喜東中の外壁や久喜中の雨漏りについて調査したところ、建築基準法の点検において数年前からリスクを指摘されていたことが判明しました。また、市は国が求める「点検結果の一元管理」を行っていませんでした。議会で対応を求めた結果、2023年7月に点検結果に基づく「要是正一覧」が初めて議員に公開されました。

③32校中30校(267箇所)の防火設備に不備



前述の「要是正一覧」を精査したところ、法定点検においてほとんどの学校の防火設備で不具合(感知器故障、防火扉が開かない等)を指摘されながら、ほぼ放置していることも判明しました。さいたま市では防火シャッターの誤作動により子どもが亡くなる事故も発生しています。命に関わる重大な不具合を早期に是正するよう、議会で強く求めました。

④「予算」と「人員」が不足?



梅田市長
(新ごみ処理施設の煙突を)東京スカイツリー的に、色を変えることが出来るのかな

※BS-TBSのインタビューより

法定点検に則った修繕が、先送りされる理由を議会で確認したところ「予算」と「人員」が足りなかったという旨の答弁がありました。予算編成権、人事権を持つのは市長です。梅田市長はテレビ番組のインタビューで、新たなゴミ処理施設の煙突を東京スカイツリー的に光らせる構想を語っていましたが、そんなことよりも、先にやるべきことがあるはずです。

⑤「老朽化」が問題の本質ではない



公共施設の老朽化は、全国で起こり得ることです。しかし、予算不足を理由に必要な修繕を先送りにする一方で、必要性不明の事業(新ゴミ処理施設の賑わい機能:25億円、東鷲宮駅前の屋根付き陸橋:5億円等)には惜しみなく大金を注ぐ自治体は他に例を見ないでしょう。そうした歪な予算編成が問題の本質です。

⑥議員の責任と今後求めること



議員は市役所のチェック機関です。「法定点検が形骸化している」という不作為を、今まで見つけることが出来なかった責任を痛感しています。市役所が発表していない情報を自ら掘り下げる姿勢が不足していました。今後は、自浄作用を高めるべく法定点検の結果をネット公開するように提案しました。また、ムダを省き、不可欠な予算を確実に措置するように引き続き求めて参ります!

(東鷲宮 屋根付き陸橋)整備費約1億円を追加! 総費用は約5億円に膨張!

前号でも取り上げた東鷲宮駅前の屋根付き陸橋。総費用約4億円の原案ですら疑問の声があがっていたのに、市長はエスカレータを追加する等のために補正予算として約1億円を計上しました。私はもちろん反対しましたが、賛成多数で、この予算は可決されました。

- 屋根付き陸橋は、1日1600人の通行を想定している。
- ・公共施設利用者 100人
- ・商業施設利用者 600人
- ・通勤や通学 900人
- 設置場所のスペース等に目途がついたのでエスカレータを「追加」することにした



■想定が過大。仮に想定通りだととして、公共施設のための通行は全体の6%でしかない。当初は、公共施設への接続が目的だったはず

■そもそも不要な陸橋だが100歩譲って、最初からエスカレータを設置する計画であれば国から3千万円程度の交付金を得られた可能性がある。不自然なタイミングでの「追加」のため、交付金を逃す可能性が高い。あまりに無計画!



屋根付き陸橋をかける方針の東鷲宮駅前

間借りより、新築を！(桜田地区)間借り新施設が抱えるリスク

桜田地区(鶯宮)のコミュニティ活動を支える鶯宮東コミセン「さくら」。従来の計画では「さくら」を建替える予定でしたが、市長はこの計画を変更し、東鶯宮駅前に出店する新たな商業施設内に間借りするスペースに、コミセン機能を移転する方針です。尚、移転後「さくら」の土地・建物は民間に売却される予定です。しかし、この一連の方針は大きなリスクを抱えています。

リスク① 間借り新施設は割高！

私の議会質問に対し、市は現時点で推計出来る範囲で今後30年の財政試算(試算A&B)を公表しましたが、あまりにも恣意的な試算と言わざるを得ません。疑問点を修正し、改めて比較します。

【試算A】

商業施設に間借り(30年)

※久喜市による試算

費用	内装工事費	2.4億
	賃料 約5500万/年	16.7億
	共益費 約1200万/年	3.6億
	維持管理費	2.4億
	中計(①)	25.1億

収益	さくらの土地売却益	2.6億
	さくらの建物売却益	1.7億
	中計(②)	4.3億

総費用(①-②) 20.8億

【試算Aの修正版】

疑問点①②を修正して、「間借り」を再試算(30年)

内装工事費	2.4億
賃料 約5500万/年	16.7億
共益費 約1200万/年	3.6億
維持管理費	2.4億
屋根付き陸橋整備費	5.0億
総費用	30.1億

試算の前提に異議あり！

なぜ30年限定の試算？公共施設は60年使う前提のはず。試算期間が短いほど新築費用が平準化されないため、間借りが有利になる！

疑問①

公共施設に接続するための屋根付き陸橋の費用(5億)が未計上！

疑問②

「簿価で売却して費用と相殺」という非現実的な設定。近年では評価額1.4億の理科大跡地を無償譲渡、評価額6千万の江面第二小を500万円で売却している。そうした実績からも「簿価で売却」は不可能。また、土地・建物も現金も「資産」。さくらを新築した場合の土地建物の価値は無視して、現金化した場合のみ計上するのは不可解。

【試算B】

さくらに「子どもの遊び場」を加えて新築(30年)

※久喜市による試算

さくらの解体費	0.5億
新築費	10.2億
中規模修繕費	3.1億
維持管理費	8.8億
総費用	22.6億



リスク② 30年後は更地で返却？

商業施設側は、土地所有者と30年の「定期借地契約」を結ぶそうです。市が答弁で言及した通り、定期借地契約では契約期間満了後に「更地」で返却するのが原則です。つまり、市は30年後に公共施設の存廃を自ら決定することが出来ません。30年後に、間借りできなくなったら5億円の屋根付き陸橋はどうするのでしょうか。

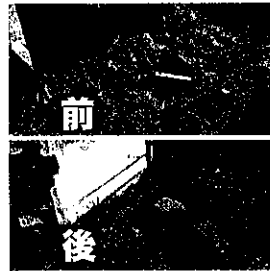
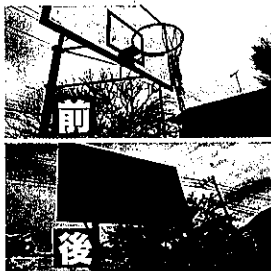
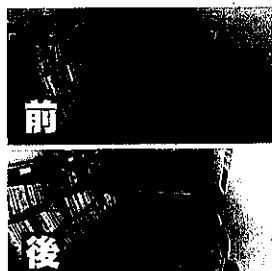
以上のように、試算Bと修正後の試算Aを比較すると、本来「間借り」にとって有利な短期間(30年限定)の試算ですら新築した場合(試算B)の方が経済的に有利です。もちろん、公共施設の価値は、経済合理性のみでは測れません。現在の「さくら」が持つ、公園と隣接した立地や、防災機能も評価されるべきです。また、間借り施設の「駅前」という立地も評価に値するでしょう。市は「間借りor新築」という重大な意思決定に際して、メリット/デメリットの比較を公表せず「商業施設に間借り」という結論ありきで今後の在り方を決めていきます。だから、今回のような結論への辻褄合わせでしかない、雑な試算が議会に出されるのでしょうか。私は、先行き不透明な間借りではなく、「さくら」に子どもの遊び場機能を追加して新築することを議会で提案しています。

「課題」を行政につなぎ、改善しています

くりむ図書室(栗橋)

浅間下公園(鶯宮)

寺田グラウンド(菖蒲)



子どもの遊び場に付帯する図書室。本はボロボロ、座る場所もなかったため、改善を提案しました。

バスケットゴールの網が壊れていたため、修繕を要請。また、水たまり対策で整地を実施してもらいました。

グラウンドにある水道排水樹の蓋が破損していたので、修繕を要請。壊れにくい金属蓋を取り付けられました。

行政サービスをもっと便利にするべく、提案しています

子育て系イベントのネット申込を提案、実現

子育て支援センター等の子育て系イベントの申し込みが非常に不便だったので、改善を提案しました。

貴志の提案



- 平日のみ電話で申込受付(先着順)は不便。子どもが寝ていたら電話は不可能。
- 人気イベントは受付開始時間になると電話が殺到。何度もリダイヤルする必要がある。ネットでの申し込みの後、抽選すれば、効率的！

実現

- 電話が殺到するような人気イベントでネットを活用した受付を開始する

動画で現場レポート

ご視聴はコチラから

文字や写真では伝わりづらい内容を、動画で説明しています。今号で取り上げた東鶯宮駅前の屋根付き陸橋がどんな場所に計画されているのか、地元の方以外にも伝わるように動画でレポートしました。



お気軽にご連絡下さい

議員の仕事は、皆様から「声」無くして成り立ちません。「お困りごと」や「ご要望」が市政の課題を見つける糸口になります。これからも、駅、街頭、各SNS等あらゆる場所で「顔の見える活動」を続けます。どうぞお気軽にご連絡下さい。

ブログでも発信中



LINE: kishinobutomo TEL: 070-6984-9357

kishi.nobutomo@gmail.com 久喜北2-31-2-317